平成25年8月2日

各　位

会　社　名　　KYCOM ホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　　小　林　勇　雄
JASDAQ コード番号　9685
問合せ先　　管 理 部 長　　福　岡　　誠
TEL 0776（34）3512

東京証券取引所による「公表措置」の実施及び「改善報告書」の提出請求について

当社は、株式会社東京証券取引所より、平成25年８月１日に有価証券上場規程第508条第１項第１号に基づき「公表措置」が実施され、同規程第502条第１項第１号に基づき「改善報告書」を提出するよう求められましたので、お知らせいたします。
当社は、株式会社東京証券取引所からの当該措置に対して、真摯に対応していく所存です。

記

当社は、昨日、過年度の訂正有価証券報告書等を提出した旨及び過年度の決算短信等を訂正する予定である旨を開示しました。これらにより、当社において、固定資産の減損損失、投資有価証券評価損、関係会社株式評価損、ソフトウェアに係る費用及び貸倒損失等の計上に関して誤りがあったことにより、平成20年３月期から平成25年３月期第３四半期まで、重要な訂正を要する決算内容を開示していたことが判明しました。

本件では、訂正を行った関係会社株式及び販売目的のソフトウェアの評価に関して将来計画の見積りの十分な精査が行われていなかったことなど、会計上の見積りを適切に行うための社内体制に不備があったことが認められました。

以上を踏まえると、本件は、適時開示に係る遵守事項に違反し、かつ、投資者の投資判断に相当な影響を与えるものであり、公表を要するものと認められることから、公表措置を行うことになりました。

また、本件は、当社の適時開示を適切に行うための体制の不備に起因する不適切な開示であり、当社の適時開示体制について改善の必要性が高いと認められることから、その経緯及び改善措置を記載した報告書の提出を求められることになりました。

以上